

第 24 回議会報告会 報告書

地域名	八鹿地域		
年月日	令和 5 年 4 月 26 日 (水)	会場名	八鹿ふれあい倶楽部
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 00 分
参加数	男性 15 人	女性 1 人	合計 16 人
班 長	谷垣 満	司会者	谷垣 満
報告者	谷垣 満、植村 和好 津崎 和男、川瀬 稔	書記	津崎 和男
班員名	谷垣 満、植村 和好、津崎 和男、川瀬 稔		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	① 市が行っている下水サーベイランス調査に対する議会の考え方はどうか。	① 昨年度から始まり、今年度は 1,000 万円の前算で調査を継続する。下水の調査によって、市内各地域の新型コロナウイルスの感染状況の予測をたてることができるが、個人の特定はできない。国の全数把握が無くなった中で、調査結果を感染拡大傾向時の注意喚起などに利用できる。別のウイルス調査（インフルエンザ等）も可能であるが、別途予算が必要になる。	
	② 一般質問の内容が浅い。また、同じ質問を複数の議員が行っている。発言の根拠（調査元や出典元）を明確に示すべき。新型コロナでは 4 人も質問しており、当局の答えは同じだ。議会改革として取り組んでほしい。	② ご指摘の意見は以前からあり改善に努めている。養父市議会では近年、事前通告制として本通告で質問が重ならないよう調整の機会を持っている。同じ項目でも、違う角度から質問するよう努めており、八鹿病院分娩休止問題では、3 人の議員が調整し、それぞれ質問内容を分担して質問した。	
意見交換会での質疑	① 新文化会館整備事業について、振り返りや問題点の整理をしてほしい。ホール 650 席に対して駐車場が不足している。臨時駐車場の舗装や整備が必要ではないか。 YBファブが指定緊急避難所として追加され地元は心強い。八鹿病院も近く、災害時には透析患者の利用や調理室も利用できるよくなるよ。	① 諏訪町区及び大森区の緊急避難所に指定されている。災害時対応の機能の充実は今後必要になると認識している。臨時駐車場の舗装やホール内の手すりなど要望も聞いている。運用しながら改善するとの回答だが、意見を言っていきたい。夜 11 時まで照明を点灯しており、ランニングコストも調査して委員会で取り上げたい。	

	市 民	対 応
意見交換会での質疑	<p>また、避難時はペットの居場所の確保もできる。子どもの遊具設置より、空きスペースの活用をしてほしい。</p> <p>図書館の書庫が狭く、新聞5紙が1年分しかない。豊岡市は4年分あり但馬欄や兵庫欄は永久保存している。広い書庫を建設すべきだ。寄附された本の整理や、大屋・養父にしかない郷土資料の整理が進んでいない。</p> <p>① 田の用水路は危険な状態のところがあ り、管理道を整備すべきである。谷の水が夏場はなくなる。議員も現地視察して、市に意見を言ってほしい。</p> <p>② 子育て支援について、他市では市が住宅建設したり、空き家の改修などに直接市が関わっており、子育て世代が増えている。議会も視察をしたらどうか。</p> <p>③ 養父市の農家は、1戸当りの耕作面積が少なくもうからない。営農組織もあるが、3～4町歩を1人で耕作している大規模農家への支援が必要である。また、期待される有機農業への支援や新規就農者への支援拡充を。</p> <p>④ 市議会の会派はいくつあるのか。会派の考え方がわからないので、豊岡市のように議会だよりに会派の記事を掲載してはどうか。養父市の議会だよりのわかりやすいところは以前から評価している。</p>	<p>今年度は公園整備の予算も付いており、整備される予定だ。</p> <p>図書館の書庫の拡充も求めている。</p> <p>② 他の地域の用水路でも同様の意見があり、議会でも取り上げられている。現地を確認して担当課につなげたい。</p> <p>③ 議会も今年度に先進地視察を計画している。ご意見としてお聞きした。</p> <p>④ 大規模農家支援は米作りが対象だが、昔と比べ米価は大きく下がり、国も稲作への補助金を減らしている。国の施策に左右され、養父市単独での農業支援だけではどうにもならない。市の機械代の補助もあるが、面積拡大や大規模化が前提になっている。</p> <p>特区企業や営農組合だけでなく、専業農家や兼業農家への支援も必要である。新規就農者や認定農業者等、若い農業者は増えており、有機農業の推進も含めてさらに支援を求めている。</p> <p>⑤ 会派が3つ、無会派が3名である。議会広報の会派記事についてはご意見としてお聞きした。</p>

市 民	対 応
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">意見交換会での質疑</p> <p>⑥ 養父市は人口 2 万 1,600 人で人口減少が続いている。高齢化率 40%で、面積は約 422 km²。鎌倉市はわずか 40 km²で議員報酬はびっくりするほど高い。議員定数は思い切って削減し、その代わり議員報酬は引上げて少子化問題などで深く研究調査してもらい、広い養父市で頑張ってもらいたい。政務活動費も月 5,000 円から改善を。</p> <p>⑦ 新聞報道によると、養父市の議員報酬は兵庫県で最下位である。神戸市がトップで 93 万円、西宮市が 2 位。養父市は 31 万円。議員の活動内容が見えない。一般質問の準備にもかなりの時間や労力がかかっているが、その実情について時間をデータにして示してほしい。定数と報酬についても、その客観的なデータを根拠にして検討してもらいたい。</p>	<p>⑥ 現在、議員の定数と報酬については議員定数・報酬等調査特別委員会を設置して調査しており、今後、議会モニターなど市民の意見を聞く機会を設けていく。活動時間数について調査は難しいが、ご意見として参考にしたい。</p> <p>⑦ ご意見としてお聞きした。</p>
<p>備考 なし</p>	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和 5 年 5 月 12 日

報告者 1 班 班長 谷垣 満